

寅さん歩 その 12

東京の紅葉・黄葉-4



平野 武宏

平成 28 年（2016 年）新たに訪れた地や時期を見頃に合わせ再度訪問した紅葉・黄葉の地を紹介します。最寄り駅は代表例です。

〔太田黒公園〕

杉並区荻窪 3-33-12 最寄り駅 JR 中央線 荻窪駅南口

音楽家 太田黒元雄氏の遺志で寄贈された屋敷跡を杉並区が日本庭園として整備し、昭和 56 年（1981 年）区立公園として開園。以前、ウォークで訪れ、秋にぜひ来たいと思っていました。12 月 4 日素晴らしい紅葉・黄葉に出会うことができました。総檜の正門からの銀杏並木（写真下左）から紅葉に囲まれた池をぐるっと回りました。





〔平林寺〕

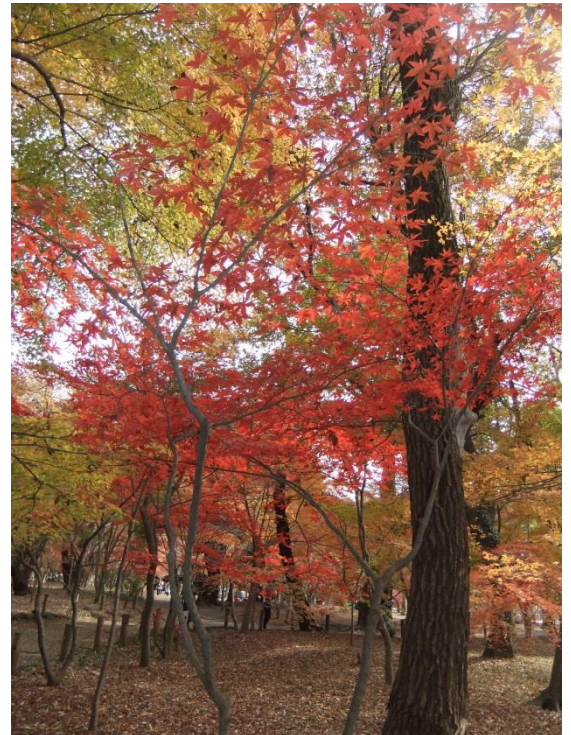
新座市野火止 3-1-1

最寄駅 西武池袋線 ひばりが丘駅よりバス利用

昨年訪れた友人から紅葉の素晴らしさの話を聞き、ぜひ訪問したい
と思い、11月30日訪問しました。所在地は埼玉県新座市ですが、東
京都西東京市のひばりが丘駅からバスで約20分の紅葉の名所なので
紹介します。

金鳳山平林寺は南北朝時代の創建以来、禅の法灯を伝える関東の名
刹、臨済宗妙心寺派別格本山です。（本山は京都の正法山妙心寺）
徳川時代に川越城主 松平伊豆守信綱公が岩槻から、この地に移し
ました。昭和43年（1968年）境内林は雑木林としては武蔵野の風情
を広くとどめる貴重な文化財として国内唯一の天然記念物に指定さ
れました。約13万坪におよぶ境内の紅葉・黄葉を堪能しました。





〔岡本公園民家園〕

世田谷区岡本 2-19-1 最寄駅 東急田園都市線 二子玉川駅

江戸後期の典型的な農家の家屋敷を再現しています。写真下は 12 月 13 日の民家園建物横の黄葉・黄葉です。

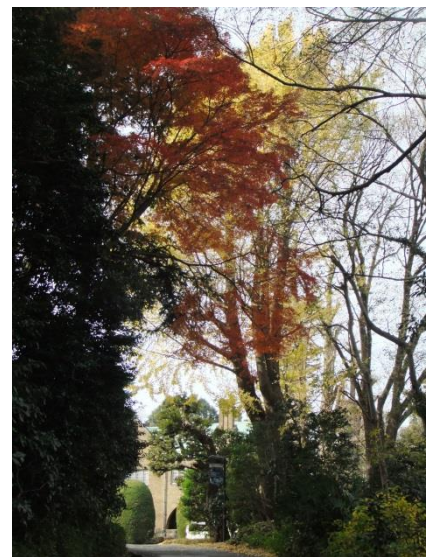
多摩川堤通りを成城学園駅方面に進むと、区立のもう一つの次大夫堀公園民家園があります。江戸後期・明治の大規模な農村風景が再現されています。寅さん歩 その 14 東京にこんなところ-1 参照。



〔静嘉堂〕

世田谷区岡本 2-23-1 最寄駅 東急田園都市線 二子玉川駅

岡本公園民家園の隣り山にある三菱二代社長岩崎彌之助（彌太郎の弟）と第四代社長岩崎小彌太の親子二代によって設立された文庫と文庫美術館で国宝を含む約 500 点の東洋古美術と約 20 万冊の古典籍を収蔵しています。紅葉した木々の坂道を上ると静嘉堂の建物がある広場が開けます。もっと紅葉があるのですが日の光の関係で、上手に撮れませんでした。寅さん歩その 15 江戸・東京（23 区）の百名山-12 参照。



〔旧小坂家住宅緑地〕

世田谷区瀬田 4-41-21 最寄駅 東急田園都市線 二子玉川駅

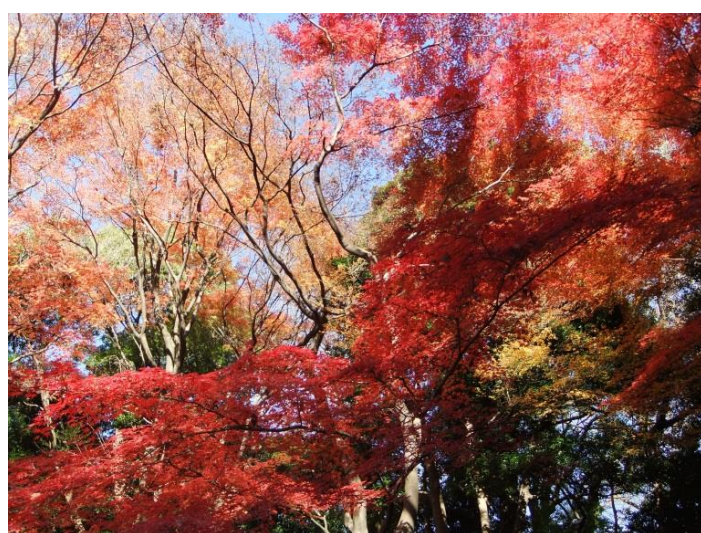
静嘉堂正門前に東門があります。豊かな自然の中を上ると実業家小坂氏の別邸として使われ当時の姿を残した近代和風建築が保存されています。写真右は東門から上る坂道の途中の紅葉です。和風建物の入り口の紅葉は 12 月 13 日には終わっていました。



初めてみる世田谷の紅葉・黄葉もなかなかのものでした。
以降は都営大江戸線沿線にあり、「寅さん歩」にいくどか登場している
文化財庭園の12月9日の紅葉・黄葉です。寅次郎、都立9庭園共通パ
スポート（1年間）を持って通う、お気に入りの文化財庭園です。

〔小石川後楽園〕

後楽園ドームに隣接した、水戸徳川家の上屋敷で、ご存知水戸黄門様
（光圀）の代に完成した名園、中国の風物も取り入れられています。
国の特別史跡・特別名勝に指定されています。この重複指定は浜離宮
恩賜庭園、金閣寺など、ごく限られています。



〔浜離宮恩賜庭園〕

汐留にある徳川将軍家の庭園です。明治以降は皇室の離宮になり、名称を浜離宮と変えました。潮入りの池と鴨場が残されています。園内には水上バス発着場もあり、隅田川を上り浅草に行く海外からの観光客が多くいました。



〔旧芝離宮庭園〕

J R 浜松町駅のすぐ隣にある回遊式大名庭園のひとつです。数氏の大名の手を経て紀州徳川家の芝屋敷、有栖川宮家の所有、最後は宮内省が買い上げし、芝離宮となりました。昭和天皇のご成婚記念として東京市に下賜され、復旧・整備して庭園として一般公開されました。



次回は 東京にこんなところ-6 です。

平野 寅次郎 拝